令和　2年度　　高松市施策評価表（元年度分）

総合計画体系		
まちづくりの目標		安全で安心して暮らし続けられるまち
	政 策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上
	施 策	水の安定供給

総合評価
A

評価担当	
局名	環境局
課・室名	環境総務課
電話番号	087-839-2388

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民、事業者	限りある水資源を有効利用することで、持続可能な水環境を形成するとともに、安心して、いつでも、いつまでも使える水道水を供給する。

2 施策の成果状況

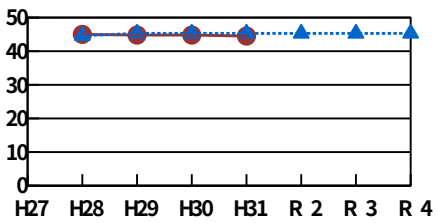
成果指標①

指標名	単位		実績値 29年度	実績値 30年度	実績値 元年度	中期目標 2年度	長期目標 5年度	指標のうごき
自己処理水比率	%		44.8	44.8	44.5	45.3	50	

成果状況／達成度評価

【参考：香川県広域水道企業団実績】
前年度から自己処理水の配水量は僅かに減少したものの、自己処理水比率は、ほぼ維持（微減）し、目標値を概ね達成することができた。なお、渇水による香川用水の取水制限は、平成３１年４月２５日から６月２８日までの６５日間であり、これによる自己処理水比率への影響はない。

成果状況の推移



目標達成度
（達成度）98.2%
29点

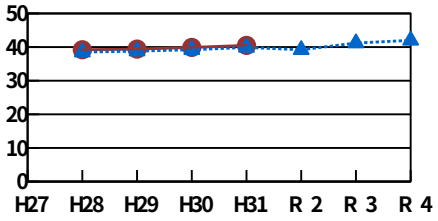
成果指標②

指標名	単位		実績値 29年度	実績値 30年度	実績値 元年度	中期目標 2年度	長期目標 5年度	指標のうごき
基幹管路の耐震化適合率	%		39.4	39.9	40.5	39.2	42.6	

成果状況／達成度評価

【参考：香川県広域水道企業団実績】
管路の布設、布設替を促進したため、目標値を達成できた。

成果状況の推移



目標達成度
（達成度）101.5%
30点

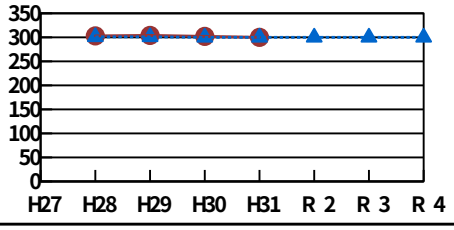
成果指標③

指標名	単位		実績値 29年度	実績値 30年度	実績値 元年度	中期目標 2年度	長期目標 5年度	指標のうごき
１人１日当たり水道平均使用水量	L		304	302	300	300	299	

成果状況／達成度評価

【参考：香川県広域水道企業団実績】
平年よりも日照時間が長く、かつ、平均気温が高い月が多かったが、節水意識の高揚などにより、昨年度に比べ水道使用水量が減少し、目標をほぼ達成することができた。

成果状況の推移



目標達成度
（達成度）100.0%
30点

3 市民満足度調査の状況

	29年度	30年度	元年度	
満足度	3位　（ 44.2%）	5位　（ 41.2%）	5位　（ 45.0%）	
不満度	55位　（ 9.3%）	56位　（ 9.0%）	53位　（ 9.6%）	
重要度	7位　（ 77.2%）	10位　（ 77.4%）	14位　（ 80.8%）	

4 施策に係るコスト

	29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）
事業費	1,299,533	1,250,795	1,326,389	1,505,476
人件費	41,000	45,631	38,279	51,502
トータルコスト	1,340,533	1,296,426	1,364,668	1,556,978

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題

【市民政策局】水環境に関する取組は広範囲に及ぶため、市内部はもとより、香川県広域水道企業団・関係機関等の相互理解の本下、連携・協力体制を強化することが必要である。【環境局】生活用水等確保対策事業については、利用件数が少ないことから、制度の周知を広く図り、自己の用に供する飲用水の安定的な確保を図る必要がある。【都市整備局】椛川ダム整備事業については、県施行に対する地元負担金について、厳しい財政状況を踏まえ、県に対し、負担金の軽減や、コストの縮減を要望している。再生水利用下水道事業の既存施設有効活用や雨水利用助成制度の周知により、更なる普及促進に努める必要がある。

施策推進の方向性

香川県広域水道企業団との連携を図り、引き続き、自己処理水源の確保に取り組むとともに、施設の耐震化や老朽化した施設の更新を計画的に実施して、安全で安定した水道水の供給に努める。

今後は、環境基本計画の進行管理に合わせて、持続可能な水環境の形成の実現に向けた取組を進める。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						（総合評価） B	
安定給水の確保							
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		（評価対象外）渇水対策事業					
		生活用水等確保対策事業補助事業	61%	C	継続	生活用水確保対策事業補助累積件数（２１年度以降）	75.0%
						飲用水給水ホース等設置事業補助累積件数（２１年度以降）	33.3%
○		椛川ダム整備事業（建設事業、水源地域整備事業）	82%	B	継続	ダム本体整備率	83.9%
		（評価対象外）（企業会計）料金徴収事業（下水道業務課分）					
		（企業会計）（評価対象外４３５１）職員給与費（下水道経営課分）					

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						（総合評価） C	
持続可能な水環境の形成							
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		（企業会計）再生水利用下水道整備事業	85%	B	改善継続	再生水利用施設数	100.0%
		我が家の水がめづくり事業	94%	A	継続	１人１日当たりの水道水平均使用量	100.0%
		（評価対象外）水環境基本計画推進事業（政策課分）					
		（企業会計）雨水利用施設整備事業	32%	D	継続	雨水貯留施設等整備基数	13.7%
		（評価対象外）水環境基本計画推進事業（環境総務課分）					

基本事業名						（総合評価）	
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度